

# 和歌山県立図書館蔵書等充実事業



## 現状・課題

- 和歌山県立図書館では県民の多様な学習ニーズに応える生涯学習の基盤施設として、幅広い分野の資料を収集している。
- 特に和歌山に関する資料や本県出身者の著作などの郷土資料は本県の記録として後世に残すため、収集・保全・保管に努めている。
- 近年増加しているデジタルコンテンツの対応と永年保存のための郷土資料の保全が今後の課題である。

## 取組

- 県民の多様な学習ニーズに応える幅広い分野の資料の収集と提供**
  - ・多様な学習ニーズに応えるため、市町村立図書館等では扱われていない専門的な資料を中心に充実に努めます。また市町村立図書館等への連携を通じて遠方の方への利用を図ります。
  - ・学校での読書活動や授業で活用できるよう貸出用の図書の充実に努めます。
  - ・こどもの読書活動推進のため、児童室資料の充実に努めます。
- 郷土資料の網羅収集と保全・保管**
  - ・和歌山に関する資料や本県出身者の著作などは郷土資料として可能な限りすべて収集します。
  - ・郷土資料を後世に残すため、デジタル化を含む保全・保管に努めます。
- デジタルコンテンツの対応**
  - ・新聞記事検索等の商用データベースを導入し、利用者が調査等で活用できるよう提供します。
  - ・読み上げ対応の電子書籍やオーディオブックなどバリアフリーに対応したデジタルコンテンツを中心に充実を図ります。



## 寄附金の使途

資料購入費、デジタルコンテンツ使用料、郷土資料の保全・保管に係る経費 等